

平成29年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

| | | | | |
|------|--|------|-----------|--------------|
| 施設名 | 老人福祉センター黒崎荘 | | | |
| 管理者名 | 社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 | 指定期間 | 平成27年4月1日 | ～ 平成32年3月31日 |
| 担当課 | 西区健康福祉課 | | | |
| 所在地 | 新潟市西区緒立流通2丁目4番地1 | | | |
| 根拠法令 | 老人福祉法 | | | |
| 設置条例 | 新潟市老人デイサービスセンター条例 | | | |
| 施設概要 | <p>(1)開設月日：平成3年3月1日 (2)施設規模：鉄筋コンクリート造平屋建 敷地面積 6,474.97 m² / 延床面積 1,373.65 m² (3)施設内容：(本館) 大広間、教養娯楽室(個室) 6室、多目的ホール、浴室、事務室 (新館) 浴室 (4)休館日：月曜日、国民の祝日、1月2日及び3日、8月13日から同15日、12月29日から同31日 (5)開館時間：午前9時00分から午後4時30分まで</p> | | | |

施 設 設 置 目 的

高齢者に対して、相談に応じるとともに、高齢者の健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を目的として、新潟市老人福祉センター(以下「センター」という。)を設置する。

管 理・運 営 に 關 す る 基 本 理 念、方 鈔 等

(1) 関係法令、条例、規則等を遵守し、施設の設置目的に沿った適正な管理を行う。

【重点課題】

- ・関係法令、条例、規則及び業務仕様書に定める事項等の遵守
- ・労働基準法、労働安全法その他の労働基準に関する法令の遵守
- ・施設の設置目的にふさわしく、かつ明確な運営

(2) 利用者が安心して利用できる体制を整備し、かつ平等な利用を確保する。

【重点課題】

- ・利用者の安全確保(通常時・災害時とも)のための対策
 - ・事故発生時に適切な対応ができる体制の整備
 - ・トラブル防止策や苦情処理の方法と体制
 - ・責任体制(責任の所在、責任者常駐の有無等)の適切性
 - ・利用者の平等利用が確保でき、特定の者のみに有利にならない方策の具体的な提案
- (3) 利用者が快適に施設を使用できるよう、施設、設備、備品等の維持管理を適正に行う。

【重点課題】

- ・施設の建物・設備・備品等について良好な状態を保つ方策

(4) 利用者の意見、要望等を適切に施設の管理に反映し、サービスの向上に努める。

【重点課題】

- ・施設の効用を最大限發揮させられる自主事業
 - ・施設利用者へのサービス向上を実現するための具体的な計画
 - ・利用者の意見(アンケート等)を実行に移すシステム作り
 - ・適切な接客ができる体制
 - ・開館日や利用時間の変更への柔軟な対応
 - ・利用者数や利用者増加率等の具体的な目標設定
 - ・利用促進のために有効的なPR方法の提案
 - ・地域に根ざした愛される施設作りのための取組み
 - ・地域・関係団体等との連携体制の推進
- (5) 常に効果的かつ効率的な管理に努め、経費の節減を図る。

【重点課題】

- ・管理運営経費の縮減が図られる管理計画
- ・収支計画の妥当性

| 視点 | 評価項目 | 評価指標 | 実績 | 評価※ | 評価コメント※ |
|----|--------------------------------|-------------------------------|-----------------|-----|------------------|
| 市民 | 入場者数(年) | 156,000人以上 | 132,946人 | C | ボイラー入替により減少 |
| | 個室利用件数(年) | 200件以上 | 89件 | C | グループ利用減少 |
| | 利用者満足度 | 利用者アンケートでの満足度80%以上 | アンケート実施 | A | 改善点の速やかな対応 |
| | 設置目的に合致したサービス提供 | 年間3回以上実施 | 実施 | A | 達成されている |
| | 苦情・要望に対する対応 | 苦情・要望に対する5営業日以内の回答及び区への当日内の報告 | 即時対応している | A | 達成されている |
| 財務 | 施設利用者1人当たり運営経費 | 260円以下 | 314円 | C | 指定管理料÷年間利用者 |
| | 施設1m ² 当たりのランニングコスト | 30,000円以下 | 30,415円 | C | 指定管理料÷延べ床面積(老福分) |
| | 使用料収入額(年) | 7,000,000円以上 | 5,764,750円 | C | 前年より減少 |
| | 光熱水費・委託料等の削減 | 電気・ガス代の経費の削減努力や委託契約等の見直し | 電気料金の契約見直し | A | |
| 業務 | 事業計画・事業報告の適切さ | 内容が適切、定められた期日までに提出 | 守られている | A | 達成されている |
| | 防災・避難訓練実施回数 | 年間2回以上実施 | 実施 | A | 達成されている |
| | 当該施設の管理に係る関係法令の遵守 | コンプライアンス研修の実施 | 実施 | A | 達成されている |
| | 事件・事故発生時の対応の適切さ | 事件・事故発生時の速やかな処置及び報告 | 適切に対応 | A | 達成されている |
| 人材 | 配置人員の業務理解度と能力習得度の向上 | 職員研修を年2回以上実施 | 初任者研修ほか参加 | A | 達成されている |
| | 労働基準の充足 | 労働関係法令の遵守 | 勤務時間の遵守・労働環境の整備 | A | 達成されている |

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B:要求水準(評価指標)が達成されている

C:要求水準(評価指標)が達成されていない

(※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていないければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

平成29年度は、ガス使用料金等の光熱水費の削減に貢献した。また、長期間にわたるボイラー設備工事の影響もあり年間入場者数、年間個室利用件数、施設利用者1人当たり運営経費、施設1m²当たりのランニングコスト、年間使用料収入額が指標を下回る結果となったが、次年度以降は入浴施設だけに頼らない広報や魅力発信に努めたい。施設設備については、これまでと同様に常に所管課と相談しながら必要な修理・修繕と安全管理を優先として注視していきたい。引き続きコンプライアンスの遵守に努めたい。

所管課による総合評価(所見)